

# 令和7年度 大分河川国道管内道路防災対策検討会【概要】 (川下改良事業関係)

## 1. 会議の目的

大分河川国道事務所が管轄する道路の災害を防止し、良好な道路の保全に資するため、専門的な知識を有する学識経験者等により、専門的観点から指導助言を受け地域の災害特性に応じたより適切な防災対策及び災害復旧対策等を推進することを目的とする。

## 2. 開催日時・場所

開催日：令和8年2月13日  
場 所：大分河川国道事務所

## 3. 委員

大分大学 減災・復興デザイン教育研究センター 教授 鶴成 悦久  
日本文理大学 工学部 教授 池見 洋明  
大分工業高等専門学校 都市・環境工学科 准教授 工藤 宗治  
国土交通省 九州地方整備局 大分河川国道事務所長 谷川征嗣

## 4. 検討会の内容（川下改良事業関係のみ）

- 1) 事業概要・これまでの経緯
- 2) 川下改良の事業進捗について【報告】
- 3) 今後の施工内容と方針について【確認】

## 5. 結果概要

- 川下改良の現状と課題及び下記事業計画・事業費の見直しについて報告した。
- ・トンネル支保構造の変更
  - ・集中豪雨により被災した終点側法面の補強工事の追加
  - ・落石対策工の追加 等
- 今後の施工内容（落石対策工）の方針について確認し妥当と判断された。

# 令和7年度 大分河川国道管内道路防災対策検討会【概要】 (川下改良事業関係)

## 4. 検討会の内容 (川下改良事業関係のみ)

### 1) 事業概要・これまでの経緯

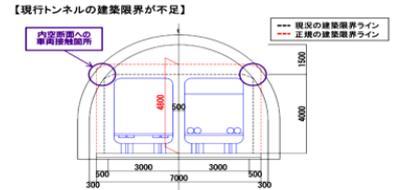
#### 1. 事業概要・これまでの経緯

##### ■これまでの経緯

加々鶴トンネルは内空断面が小さく坑口部やトンネル内部で大型車の接触事故が発生。さらにトンネル上部には不安定な急崖や転石群が連続しており、平成28年の熊本地震の際には岩盤崩壊が発生するなど、道路の安全性に課題がある。  
このような状況を踏まえ、国道210号川下地区における課題解消に向けて、有識者による川下地区防災検討会（H31.3.18）にて対策の方向性について議論し、既設トンネル付近の落石・崩壊危険箇所を回避するトンネルを新たに設置する川下改良事業を平成31年度に事業化。

##### ■国道210号川下地区における現道の課題

- ・加々鶴トンネルにおける高さ制限(内空断面不足)、視距不足箇所の存在、重大事故の発生
- ・地形・地質(連続した不安定な急崖や転石群)、加々鶴トンネルの維持修繕(要対策変状の再発)
- ・防災カルテ対象箇所の存在



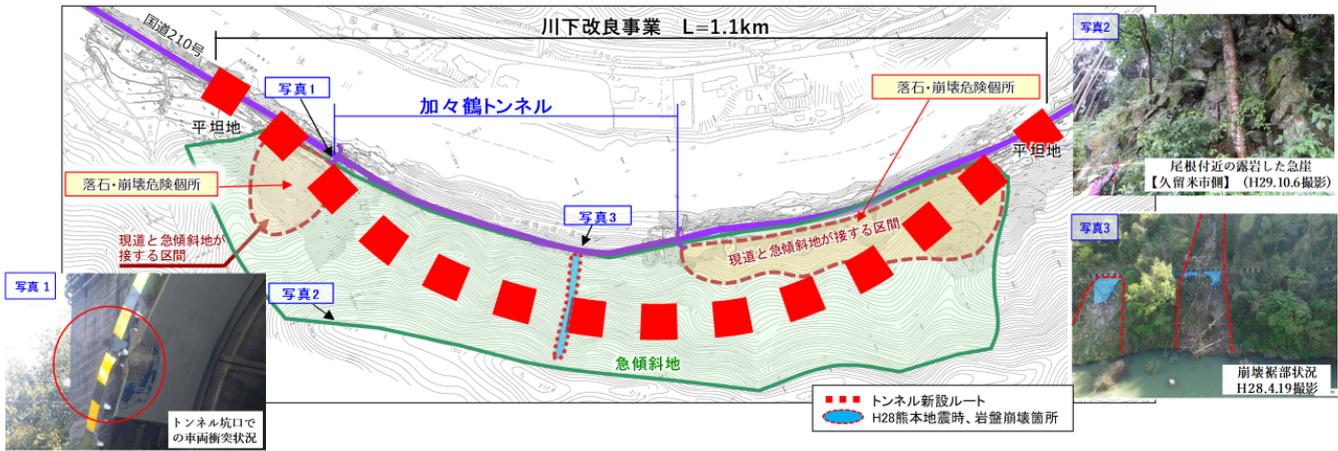
##### ■事業の概要

起 終 点：大分県日田市大字川下～大分県日田市大字川下

延 長：L=1.1km 事業化：令和元年度（平成31年度）

工事着手：令和4年度 構造規格：第3種2級V=60km/h

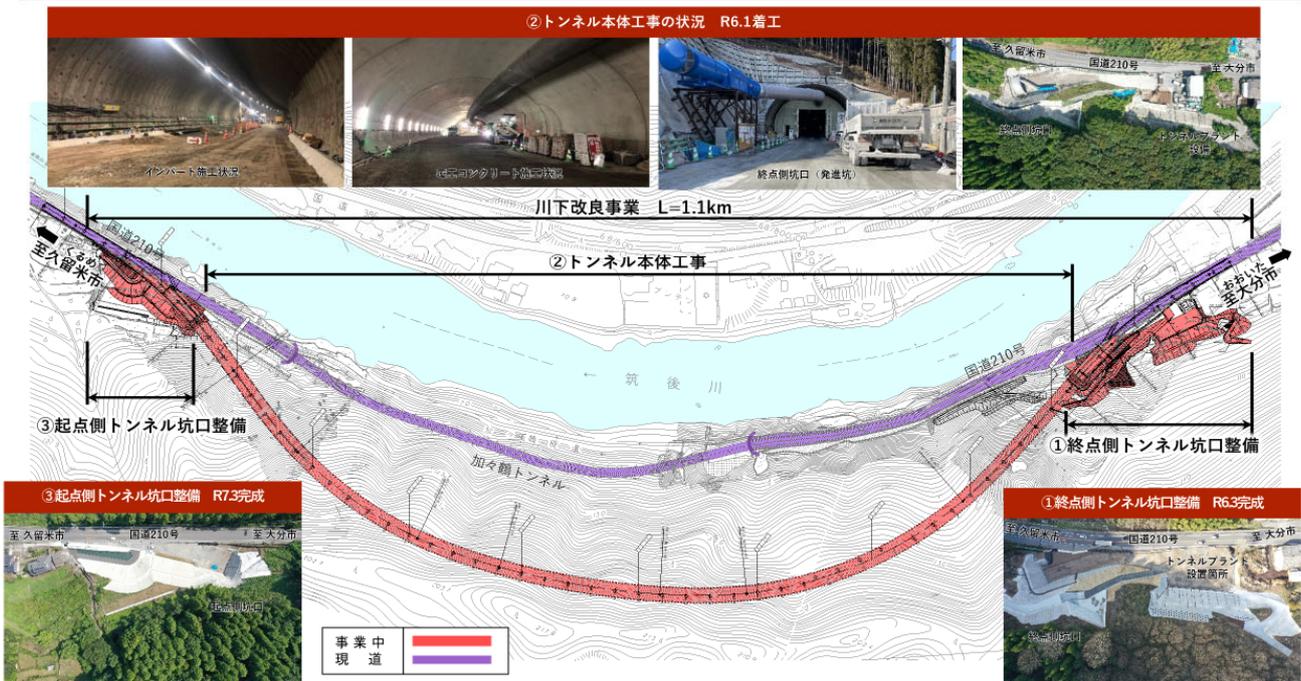
道路幅員：W=10.5m 2車線 総事業費：60億円≒86億円（+26億円）※物価上昇による資機材及び労務費等の増額の影響を含む（約15億円）



#### 1. 事業概要・これまでの経緯

##### ■事業（工事）内容

- ・川下改良事業は、R4年度から起終点のトンネル坑口整備に着手し、R5.12にはトンネル工事に着手。R8.1末にトンネル掘削が完了し、現在はトンネル覆工工事を推進中。
- ・R8年度以降は、トンネル本体工並びにトンネル終点側明かり部の整備、トンネル内の舗装工事等を実施予定。



# 令和7年度 大分河川国道管内道路防災対策検討会【概要】 (川下改良事業関係)

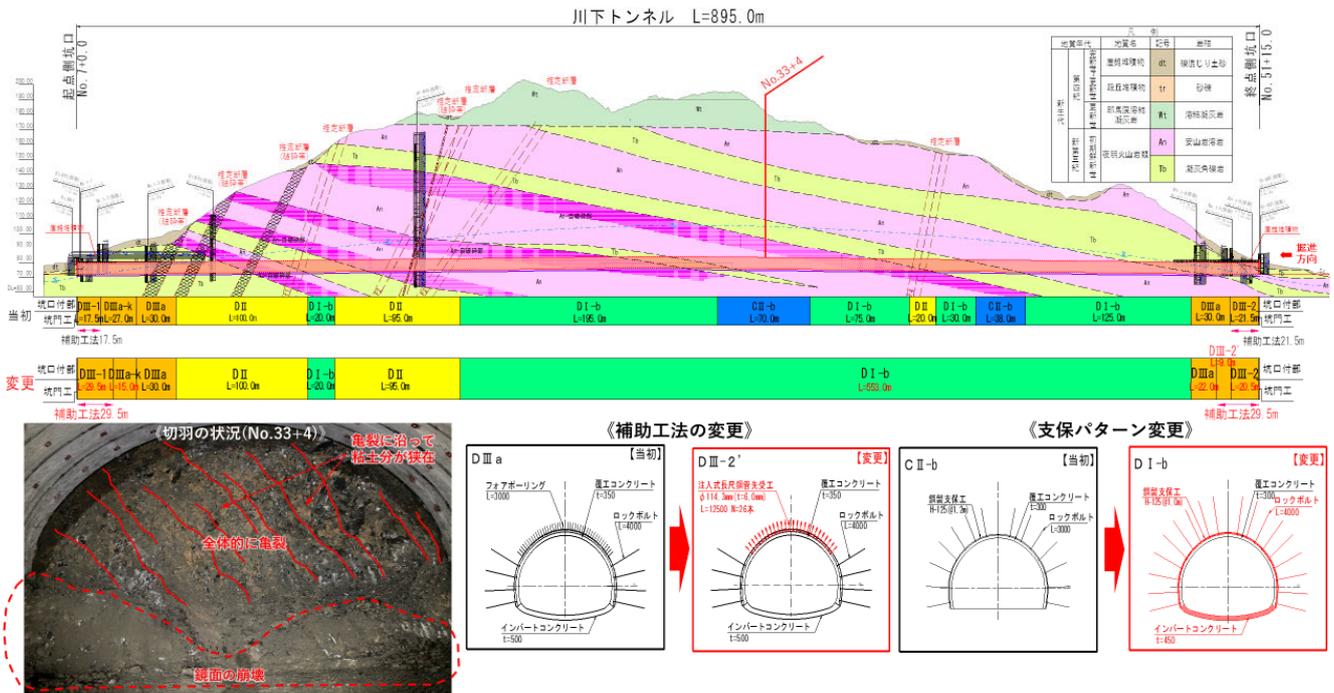
## 4. 検討会の内容 (川下改良事業関係のみ) 2) 川下改良の事業進捗について

### 2. 川下改良の事業進捗について

#### (1) 川下トンネル支保構造の変更

.....5.4億円

- ・起終点坑口部において、脆弱な崖錐堆積物が長く確認されたため、切羽の安定を図るとともに地表のゆるみを抑制する目的で補助工法を変更。
- ・トンネル支保構造について、想定よりも亀裂が多く粘土が狭在する脆弱な地層が存在したため、支保パターンを変更。

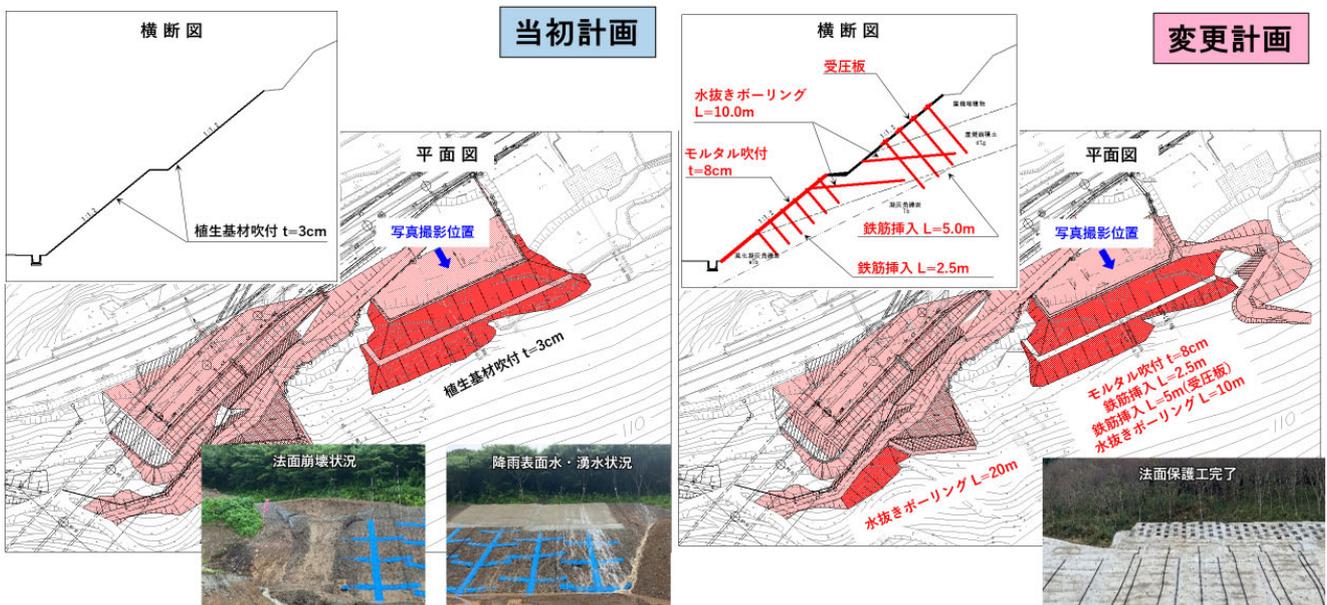


### 2. 川下改良の事業進捗について

#### (2) 集中豪雨により被災した終点側法面の補強工事の追加

.....1.1億円

- ・令和5年7月3日の豪雨により法面の崩壊が一部発生し、法面からの湧水も確認されたため、法面補強工を実施。



# 令和7年度 大分河川国道管内道路防災対策検討会【概要】 (川下改良事業関係)

## 4. 検討会の内容 (川下改良事業関係のみ)

### 3) 今後の施工内容と方針について

## 3. 今後の施工内容と方針について

・落石対策工の追加 (終点側坑口部)

・・・・・・4.3億円

・斜面の詳細調査を実施した結果、多数の転石が確認されたため、落石防護工と落石予防工を追加する。

